

New 役員人事のお知らせ

平成29年6月15日定時評議員会において役員の選任が行われ、6月19日理事会において、全会一致で市川知恵子が新理事長に、宮田義則が新常務理事として選任されました。尚、前理事長上村友則は退任いたしました。在職中のご懇情に厚くお礼申し上げます。

理事長就任挨拶

去る6月19日に開催された新理事会において理事長に就任致しました。この一か月その重責は、自らの足らざるを感じさせ、どう進むのかを探る日々が続いております。

名張育成会は、法人とその実践が地域に根差すものとなること、障害のある人が1人の市民として当たり前で暮らすことを目指してきました。それは理念となり、名張育成会の進むべき道としてのベクトルを確固としたものにしています。しかしながら、その実現のための力はまだまだ未熟であり遠く及びません。

就任にあたりあらためて、支援する対象の人達から学び、そのご家族から学ぶ中で、時間という自然と、人々の理解という大いなるものを土壌として、実践する力を積み重ねていきたいと決意する次第です。

前上村理事長と同様に皆様のご支援ご鞭撻を賜りながら、前上村理事長の足跡を引き継いで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

市川知恵子

New

特別養護老人ホーム「グランツァ」グランドオープンしました。

7月1日、いよいよ高齢者介護の一役を担う特別養護老人ホーム「グランツァ」がグランドオープン。お一人おひとりの我が家として、温もりのある暮らしが始まりました。職員も、真新しいユニフォームがサービスのシンボルだと言われるよう、家族のように暮らしに寄り添うケアを目指してまいります。



特別養護老人ホームグランツァ
住所: 名張市美旗中村1417番地2
電話: 0595-67-0123
FAX: 0595-67-0125

Thanks みはた虹の丘保育園の園舎が「三重県建築賞」を受賞しました。



女良塚古墳を取り囲む敷地で、古墳のある景観を活かし、異年齢保育や森のような園庭で「生きる力」を育むといった保育理念を、十分に反映した点が受賞の決め手となりました。(写真提供: 榊丸栄建設)



園庭に面し、1.2mという非常に深い底を持つテラスは幅2m。夏日は遮り、冬日はしっかり保育ルームに入るように配慮されています。(写真提供: 榊丸栄建設)



みはた虹の丘保育園の園舎が、三重県内の優秀な建築作品に贈られる「第36回三重県建築賞 濱口賞」に選ばれました。今回受賞した「濱口賞」とは、地元の設計者並びに施行者による最も素晴らしい建築物に与えられる賞で、知事賞に次ぐ賞となっています。

幼年期の大切な時を過ごし、成長を見守る園舎。これからもずっと、園児の「生きる力」を育ててまいります。設計者(榊上野建築研究所様、施工者(榊丸栄建設両社様、また地権関係や建築に関わられたすべての方に、改めてお礼申し上げます。

(撮影: 2016年1月)

間仕切りで区切るだけの広い保育室が実現し、のびのびとした異年齢保育が行われています。

!!! 名張育成会の管理栄養士によるヘルシーメニュー

季節の健康レシピ

暑い夏にさっぱり 鶏ムネ肉とザーサイの中華風和え物

材料(4人分)

卵黄…4個
鶏ムネ…200g(1枚)
(下味用: 酒大さじ1/2・醤油大さじ1/2)
(まぶす用: 片栗粉)適量
ザーサイ…50g
ピーマン…2個

A
・酢…大さじ1
・醤油…大さじ1
・砂糖…小さじ1/2
・ごま油…小さじ1
・生姜…少々

作り方

- 1 鶏肉は皮を取り除き、食べやすいように細切りする。
- 2 ボウルに下味用の調味料を混ぜ合わせ
①を入れて20分程漬け、片栗粉をまぶして、さっとゆでザルにあげておく
- 3 ピーマンは種を取り千切りにしてさっとゆでる。
- 4 ザーサイはみじん切りにする。
- 5 Aの調味液を混ぜ合わせ、②、③・④を入れて合える

★POINT

片栗粉を鶏肉にまぶすことで、鶏肉の食感が良くなります。ピーマンはゆですぎると色が悪くなるのでさっときれいに緑色が残る程度に! ザーサイの塩気が強い時には、合わせ調味料を調整してください。



栄養価(一人分)

エネルギー81kcal
タンパク質12.5g
脂質2.0g
炭水化物2.7g
鉄分0.6mg
塩分2.2g

MIRA News

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私たちの願いです。

vol.69

2017.8.1発行

発行: 社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者: 市川知恵子 編集責任者: 宮田義則 編集長: 佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任: 新井知子(株式会社サンエイ) 題字: 千秋育子

季節の健康レシピ

ポーくんがご案内する
暑い夏にさっぱり
鶏ムネ肉とザーサイの
中華風和え物

ポーくん
料理と食べるのが
大好きな男の子

季節の健康レシピは
うら面をご覧ください



平成30年度新卒者「職場説明会」 中途採用者「お仕事説明会」 随時対応中

詳しくはHPの
お仕事説明会情報を
ご覧ください。
<https://www.n-ikuseien.jp>



ネットにはない 暖かい「井戸端会議」 ～名張・伊賀自閉症協会の「子育て相談会」支援～

三重県自閉症協会・名張伊賀ブロックからのご要望が発端となり、年に一度行われている「子育て相談会」。発足当初は、保護者の拠り所として悩みや相談を持ち寄る場でしたが、今ではランチタイムを楽しむ茶話会のように、保護者同士が和む場へと成熟しています。ネット社会になり「井戸端会議」も少なくなった今、お互い気軽に話せる場として大切な存在となっています。



森さん

それは良かったね。確かに高揚感が続いている時は、疲労も起こしやすいので、そういう時ほど、よく眠れているか、よく食べているか、便秘はしていないかなど、よく観察しておいてね!

Aさん

今まで心配ばかりかけた息子が、色々な方に関わってもらい、高校に進学してから毎日が楽しいようです。クラスで進んで発言したり、クラブ活動にも馴染んでいるみたい。でも、ノリすぎじゃないかとちょっと心配です。

Bさん

就職なんて考えられなかった19歳の息子が今年就職しました。最初は調子もよかったです。夜勤を組まれてから休みがちに…でも、会社の皆さんにご理解とご配慮をいただき、今では夜勤がない職場に異動し、頑張っています。

森さん

理解のある会社で良かったね。自閉症の人は身体の弱い人も多いので、夜勤は心身ともに辛いと思う。また人によっては8時間労働にも配慮が必要なので、受け入れる地域社会にも理解いただくよう、法人としても更に頑張らなくちゃね!

Cさん

お祖母ちゃんのお葬式で、火葬を終えた時に息子がびっくりして、私から離れず「おばあちゃんがいないかった!」って。1週間くらい画用紙にずっと何かを書いていた。

森さん

それでいいんだよ! 自分の書きたいものを、書きたいだけ書かせてあげたのがよかったね。今では、だいぶんと現実が受け入れられてきたのではないかな?



この日のために食後のデザートを手作りし、持ち寄ってくれました。

皆さんとても明るく、笑い声が絶えませんでした。

今ではインターネット上での交流が盛んなことなどからか、自閉症協会への入会も少なくなっています。「こういったオープンな場は人間関係が行き詰まることも少ないし、何よりマナーが守られている安心感と、話し終わった後の温もりがあります。」と世話人の豊濱美幸さん。一言に自閉症といっても、千差万別であり、また年齢によって悩みも変化していきます。年に一度集い、森所長に近況報告をして、新たに生まれた悩みに相談に乗ってもらえる子育て相談会。ネットにはない、とても暖かい空間でした。

(取材) 田口知恵子 コミュニティFMを通じて、地元情報を日々伝えるナビゲーター。名張市在住。

みはた虹の丘保育園

雨の日の遊び

ある雨の日、「よちよちさん(1才児)」では、お部屋で子どもたちと一緒に新聞紙で遊びました。びりびりに破いて、ふわ～と投げたり、鞆に詰めたり、とても嬉しそうな笑顔が見られました。

その頃「ぐんぐんさん(2才児)」では、ビニール袋に絵を描き、世界で一つのカップを作っていましたよ！真剣な表情でかきかき、できあがったカップを着ていざ、水たまりへ！！小雨の中でのわずかな時間でしたが、「泥あそび」を楽しみました。

〈連絡先〉TEL:0595-65-3065 E-mail:nijinooka@n-ikuseien.jp

みはた虹の丘保育園

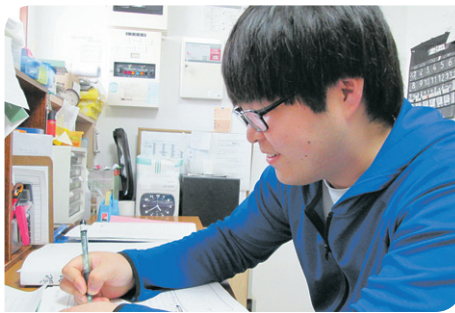
検索

くらしサポート ゆっくる

職員シリーズ

今回は、新卒で入職2年目のケアワーカーくんを紹介します(^^)。今日は休日、リビングで利用者さんと和やかにおしゃべりしています。そうしている間に「あ～、お風呂の時間だあ～」と言って廊下を走りだしました(^^)。「トン、トン、トンッ」とドアをノックして「お風呂入りましょうか？」と声をかけ、お部屋に入って「まず検温しましょうね！」とバイタルチェック。入浴の支援後は水分補給のお茶を準備。その後も支援は続きます(^^)。

そして、一段落したところで今日の支援記録を記入します。横顔がまだ学生のような彼ですが、利用者さんに寄り添い、いつも笑顔で丁寧な言葉使いを心がけている。…その様な、純粋な彼の姿を見て、私自身、日々の支援を改めて振り返ることができました(^^)



〈連絡先〉TEL:0595-62-0305 E-mail:yukkuru@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「グループホーム支援グループ」をクリック下さい。

レインボークラブ・名張市地域活動支援センターひびき



レインボークラブ(就労継続支援事業B型)
〈連絡先〉TEL:0595-67-4188 E-mail:rainbowclub@n-ikuseien.jp

名張市地域活動支援センターひびき
〈連絡先〉TEL:0595-67-4177

★MiRAiレポートブログの「精神保健支援グループ」をクリック下さい。

第20回三重県障がい者スポーツ大会(ソフトバレーボール)に参加しました。我ら「チームIGA」は「レインボークラブ・ひびき・クローバー」との混合チームで、年に一度のこの大会で勝利するために、練習を重ねてきました。

さて試合直前、みんなでボールを回し結束力を高めます。そして目標の1勝に向けて試合開始、「大丈夫！声を掛けあって仲間を信じよう！」。この1年間、サーブミスをなくすために徹底的に練習した成果が発

名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝える「MiRAiレポートブログ」から選り抜きの話題をご紹介します。
詳しくは、ブログをご覧くださいね！

こどもライフサポートセンター〈はーと〉

はーとの畑



〈連絡先〉TEL:0595-65-3787 Email:jidouryou@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「こども支援グループ」をクリック下さい。

Aユニットでは子ども達と一緒に夏野菜の苗を買いに行きました。たくさんある苗をみて、「どれにしようかなあ……」。じっくり悩みながら決めた苗は、メロンにスイカにトマト・ナスなどと、収穫が楽しみなものばかり。そして〈はーと〉へ戻ってから、さっそく皆で畑に苗植えです。高学年のお友達が率先して畝(うね)を作ったり、苗と苗の間隔を決めたりとお兄さんぶりを発揮していました。これから収穫まで毎日水やりが日課です。日に日に大きくなる苗を見ると、子ども達の水やりにも気持ちがこもりますね。

入所生活支援〈成美〉

近鉄百貨店ショップ「名張育成会店」でのお買い物

先日、近鉄百貨店様のご協力で、出前ショップを出店いただきました。〈地域交流スペース〉に、夏物衣類や帽子、また鞆などを取りそろえていただき、店員さんに商品を見立てていただいたり、職員と一緒に商品を選んだり、また試着した姿を鏡で観たりと、賑やかに買い物のひと時を楽しみました。

店員さんもとても親切で、利用者さんもうれしそうですね！



〈連絡先〉TEL:0595-65-4518 E-mail:seibi@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「入所支援グループ」をクリック下さい。

相談支援グループ

より良い暮らしのために
～「くらし部会」の取り組み～

伊賀圏域障がい福祉連絡協議会「くらし部会」では、入所施設からの地域移行(障害のある方が地域で生活できるようにすること)を進めるため、その仕組みを作ろうと活動しています。昨年度は、「資源見学バスツアー」などを企画し実施してきました。今年度は、利用者さんの意向を聴きとりを行ったり、地域での暮らしがイメージできるように「出前説明会」を行う予定です。

さて、聴き取る際に具体的なイメージ

を持ってもらえるようにと、イラストや写真で工夫した補助シートを作りました。まずはモデルケースとして数名の方に行い、近い将来には対象となる皆さんに聴き取りができるような仕組みを目指します。

伊賀圏域初の取り組みとあって、今は準備に忙しい日々ですが、皆さんの暮らしがより良くなるようにと、部会メンバー力を合わせて頑張っていきたいと思っています。

〈連絡先〉の一まらいふ暖 TEL:0595-66-5633 Email:dan@n-ikuseien.jp
ジョブサポートハオ 名張事務所 TEL:0595-65-7710 E-mail:hao@n-ikuseien.jp
伊賀事務所 TEL:0595-48-7702 E-mail:hao.iga@heart.ocn.ne.jp
★MiRAiレポートブログの「相談支援グループ」をクリック下さい。

ホームヘルプサービス〈ゆーゆ〉

達筆

今回は、とある彼の達筆なお話です。週1回、書道に通っている彼。「今は漢字を練習しているんだよ」「もっといろんな字が書けるようになりたいんだ」と、笑顔で話してくれる彼。書道教室に行く事をとても楽しんでいる様子です。そこで、どんな字を書いているのか見せて！などと話していたら、「これ僕が書いた！！」と事務所に持って来てくれました。「志(こころざし)」と書かれた字は、まるで生きているように感じます。「どうしたらこんな風に書けるの？」と聞くと、「ここはな、筆をこうして動かすねん。それから…ここはな…」と、キラキラとした目で教えてくれました。「また新しい作品が出来たら見せてね」とお願いすると、「任せて！！次はもっと難しい漢字を書から！！」と、まさに「志」高く、たくましく答えてくれました。今〈ぱれっと〉の玄関に飾っているのも、機会があればご覧ください。



〈連絡先〉TEL:0595-65-0874 E-mail:yuyu@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「ホームヘルプ支援グループ」をクリック下さい。

デイセンター・パン工房 ういず



〈連絡先〉TEL:0595-66-0020 E-mail:with@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「通所支援グループ」をクリック下さい。

大好評だった出張販売

先日、サラヤ株式会社伊賀工場様からの声がけで、お昼休みにパンの販売をさせていただきました。ご予約いただいたパンの数は、なんと250個！6年目を迎えた当店初の、大きな注文をいただきました。更に、一般販売も同時に行わせていただき、多くのパンをお買い求めいただきました。

これからも、皆さんに愛されるパン作りを目指しますので、今後とも、どうかよろしくお願い申し上げます。
※パンのご用命:TEL 0595-66-0020
〈デイセンターういず〉で承っております。



虹の会では随時会員募集しています。
支援を通じた仲間作り
一緒に活動しませんか！
名張育成会後援会・虹の会
0595-65-0271